

# 日本行動分析学会 春の学校

時期 2025年 3月1日 (土) ~ 2日 (日)

場所 同志社大学 (キャンパス未定)

対象: 日本行動分析学会 学生会員<sup>(注1)</sup>, 一般会員<sup>(注2)</sup>

参加申し込み期間 2024年9月13日 - 2024年10月31日

注1: 9月中に申し込んだ学生会員が優先的に参加できます (先着順)

注2: 9月中に学生会員で定員に満たなかった場合, 対象が一般会員へ拡大されます。  
一般会員の方も9月13日から参加を申し込めますが, 参加は確約できません。

参加費用 学生 3000円, 一般5000円 (予定)

申し込み方法: 右QRコードもしくは以下リンク

<https://forms.gle/XqJPNVPqRf9PPt2f8>



講師

講演タイトル (仮題)

近藤 鮎子  
(株式会社 エルチェ)

応用行動分析に基づく早期発達支援の  
臨床技術~演習もあるよ

樋口 義治  
(愛知大学)

認知行動と行動解釈 -  
「時鐘」に見る時刻を知る人間行動の  
始まりと発展

三田村 仰・谷 千聖  
(立命館大学)

行動分析学からみた「親密性」という  
相互作用

小森 政嗣  
(大阪電気通信大学)

行動を記述するツールとしての  
生成AI

松井大  
(大阪大学)

行動の耐えられない重さ:  
徹底的行動主義とその向こう側へ

神谷 之康  
(京都大学)

脳を理解するのに構成概念は必要か  
NeuroAIの挑戦

若手会 一同

初学者がつまずきやすいポイント

問い合わせ先: [jabaspring2024@gmail.com](mailto:jabaspring2024@gmail.com)

\*背景画像はMicrosoft Bing image creatorによって生成された